

長崎医療センターでは、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合やお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名]

妊娠糖尿病既往女性の産後の糖尿病発症予防に関する前方視的観察研究

[研究責任者] 長崎医療センター産婦人科 古賀 恵

[研究の背景]

妊娠糖尿病は、全妊婦の10～12%に達する妊娠中最頻度の内科合併症であり、周産期の合併症の頻度が高いとともに、妊娠糖尿病既往女性は将来の2型糖尿病発症の高リスク群という、2つの重要な意義が確立しています。近年、2型糖尿病発症と骨格筋量の相対的低下を示唆する研究が報告され、糖尿病の病態との関連が注目されています。骨格筋量指標を用いたリスク分別によって、妊娠糖尿病既往女性のリスクに応じた効率的なフォローアップが可能となることが期待されます。また、特殊な血液検査に比べて、インピーダンス法による骨格筋測定は侵襲がなくかつ低コストであるため、臨床現場の負担軽減に貢献するものと期待されます。

[研究の目的]

骨格筋量指標を用いた周産期合併症および産後の糖尿病発症のリスク層別化を検討します。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

西暦 2026年 6月 1日から西暦 2028年 5月 31日までに長崎医療センター産婦人科で単胎児の分娩を予定している妊婦さん

●研究期間：西暦 2026年 6月 1日から西暦 2031年 12月 31日

●利用するカルテ情報

カルテ情報：

①臨床所見（年齢、身長、非妊娠時体重、非妊娠時肥満指数[BMI]

妊娠中体重増加(kg)、産後1ヶ月時体重、経妊回数、経産回数、産科合併症
内科合併症、既往歴、家族歴、分娩歴、入院日数)

②血液検査所見 (CBC、白血球分画、肝腎機能、凝固、血糖値、HbA1c、50gグルコース・チャレンジ試験、75g糖負荷試験、インスリン抵抗性および分泌能指数)

③周産期予後（分娩時週数、分娩方法、分娩理由、分娩時使用薬剤、分娩時出血量
分娩所要時間、出生体重、児性別、アプガースコア、臍帯血 PH、輸血の有無）

④筋量および体脂肪量

身体組成計（Bioelectrical impedance analysis; BIA 法）を使用し、妊娠中期(24週以降)と産後 1 ヶ月に上肢・下肢・体幹の部位別に測定します。

●情報の管理

情報は、長崎医療センター内で集計、解析が行われ、研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

この研究は、長崎医療センターのみで行われます。

[個人情報の取扱い]

研究に利用する個人情報は、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。また、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける対照表を当院の研究責任者が作成し、診療情報との照合などの目的に使用します。対照表は、情報管理者が責任をもって適切に管理いたします。

情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

ご自身の試料や情報を研究に使わないでほしいと希望されている方も、下記の連絡先までご連絡ください。なお、研究への使用の拒否の意思を表明されても、国立病院機構長崎医療センターにおける診療には全く何の影響もなく、いかなる意味においても不利益を被ることはありません。

[問い合わせ先]

国立病院機構長崎医療センター

産婦人科 古賀 恵

電話番号：0957-52-3121（病院代表）